

低レベル放射性廃棄物埋設センター 3号埋設施設の操業開始

3号埋設施設は、2021年7月に事業変更許可をいただき、工事を進めてきました。2024年10月に、3号埋設施設を構成する埋設設備(ピット)全8基のうち2基の構築工事とクレーンの組み立て作業が完了し、3月5日に、低レベル放射性廃棄物管理建屋へ3号埋設地に定置する初めての廃棄体を受け入れて、操業を開始します。

2032年度までに全8基のピットを構築し、全体で約21万本の充填固化体を埋設する計画です。

【3号埋設施設建設の過程】

これまで約260社、延べ5万人の方々に工事に携わっていただき、操業できる状況になりました。地元企業の皆さまをはじめご協力いただいた方々に心より感謝を申し上げます。

①掘削前



2020年10月

②岩盤検査



2021年10月

③本格工事開始 [岩盤へのコンクリート打設]



2021年11月

④ピットの構築



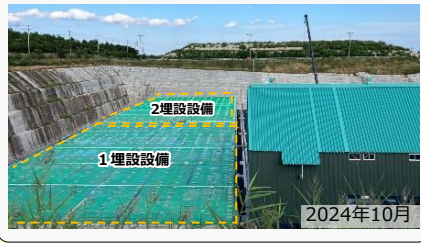
2023年6月

⑤クレーン組み立て



2024年6月

⑥全8基中2基のピット工事完了



2024年10月

＜廃棄体の受入れから定置までの流れ＞

管理建屋への廃棄体受入れ



廃棄体の確認



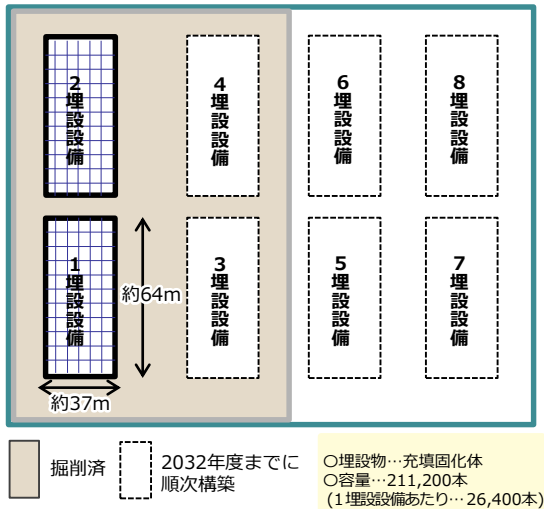
廃棄体の定置



【3号埋設施設建設の主な経緯】

年月	内容
2021年 3月	掘削開始
2021年 7月	事業変更許可
2021年 10月	岩盤検査を実施
2021年 11月	本格工事を開始[岩盤へのコンクリート打設を開始]
2024年 10月	全8基中2基のピットの工事完了
2024年 10月	国(労働基準監督署)によるクレーンの検査を実施
2024年 12月	国(原子力規制庁)によるピットおよびクレーンの検査を実施
2025年 3月	操業開始

【3号埋設施設の配置図】



当社事業は、地域の皆さまの信頼と支えがあって成り立っているということを忘れることなく、これからも地域とともに歩んでまいります。